

2017 年度 ＜学部生向け＞ 経済支援型奨学金ガイド

★各奨学金情報は本学の奨学金ホームページでも掲載しています。

<http://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/>

(立命館大学トップ→学生生活・就職→奨学金制度)



経済支援型奨学金は
こちらをクリック



★奨学金に関する連絡事項（採否結果・継続手続・募集開始の広報等）は、主に CAMPUS WEB※を通じて行います。必ず定期的に確認してください。

CAMPUS WEB →

※CAMPUS WEB とは大学が学生向けに様々な情報を提供する web 掲示板であり、
学生本人のみ閲覧が可能です。

利用方法については、入学後のオリエンテーションでご案内致します。

＜各種問合せは、所属キャンパス学生オフィスへ＞

土・日・祝日を除く 9:30～11:30、12:30～17:00（火曜日のみ 12:30～17:00）

- 衣笠キャンパス【法・産業社会・国際関係・文・映像】
〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 <研心館 2 階>
TEL: 075-465-8168
- BKC(びわこ・くさつキャンパス)【経済・スポーツ健康科学・理工・情報理工・生命科学・薬】
〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1 <セントラルアーク 1 階>
TEL: 077-561-2854
- OIC(大阪いばらきキャンパス)【経営・政策科学・総合心理】
〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150 <A 棟 1 階 AS 事務室>
TEL: 072-665-2130

立命館大学の奨学金制度（学部生向け）

立命館大学では、立命館大学独自の奨学金だけでなく、学外の奨学金制度（日本学生支援機構奨学金・民間奨学財団奨学金・地方公共団体奨学金など）も利用できます。それぞれの奨学金によって募集時期・出願資格・提出書類が異なりますので、各自で確認のうえ手続きを行ってください。奨学金の詳細については、「立命館大学奨学金ホームページ」で確認してください。

※本冊子では、上段に記載している「経済支援型奨学金」について紹介をしています。成長支援型奨学金については各奨学金ホームページをご確認ください。

経済的に修学が困難な学生をサポート	恒常的に収入が少なく、経済的に修学困難な学生をサポート	1-1 日本学生支援機構奨学金（第一種・第二種）…………… 貸与 P.5 1-2 日本学生支援機構奨学金 給付型奨学金…………… NEW 給付 P.7 1-3 立命館大学経済支援給付奨学金…………… (授業料減免型) 給付 P.9 1-4 民間奨学財団奨学金（学校推薦群・一般公募群）…………… 給付・貸与 P.10 1-5 地方公共団体による奨学金…………… 貸与 P.13
	家計・家族状況に急変が生じ修学困難に陥った学生をサポート 家計支持者の逝去・重度後遺障害・解雇・倒産等	2-1 日本学生支援機構奨学金（緊急採用・応急採用）…………… 貸与 P.14 2-2 立命館大学父母教育後援会家計急変奨学金…………… (授業料減免型) 給付 P.15 2-3 立命館大学父母教育後援会会員弔慰金（逝去の場合のみ）…………… 給付 P.15
	自然災害により自宅（実家）が被災した学生をサポート	3-1 非常災害による修学困難者に対する立命館大学学費減免制度…………… (授業料減免型) 給付 P.16 3-2 立命館大学父母教育後援会災害支援奨学金…………… (授業料減免型) 給付 P.16 3-3 立命館大学父母教育後援会会員災害見舞金…………… 給付 P.16 3-4 JASSO支援金（自然災害等）…………… 給付 P.16
	入学前に出願する奨学金（受験生・入学予定者向け）	4-1 立命館大学近畿圏外からの入学者を支援する奨学金…………… 給付 P.17 4-2 立命館大学緊急入学時給付奨学金…………… (授業料減免型) 給付 P.17
教育ローン（日本政策金融公庫、セディナ、オリエントコーポレーション）…………… 貸与 P.18		



経済支援型奨学金



成長支援型奨学金

多様な活動に取り組む学生をサポート	正課授業を頑張る・頑張った	・ 立命館大学西園寺育英奨学金（成績優秀者）…………… 給付 ・ 立命館大学+ R Challenge 奨学金…………… 給付 ・ 立命館大学学びのコミュニティ学外活動奨励奨学金(正課および関連プログラム)…………… 給付 ・ 立命館大学小集団教育推薦補助費…………… 給付
	留学したい	・ 立命館大学海外留学チャレンジ奨学金…………… 給付 ・ 立命館大学海外留学サポート奨学金…………… 給付 ・ 日本学生支援機構奨学金（第二種短期留学）…………… 給付・貸与
	難関分野資格取得に挑戦し、合格した	・ 立命館大学エクステンションセンター特別奨励生…………… 給付 ・ 立命館大学西園寺記念奨学金（難関試験合格者）…………… 給付
	課外活動・自主活動を頑張る	<個人向け> ・ 立命館大学+ R校友会未来人材育成奨学金…………… 給付 ・ 立命館大学アスリート・クリエイター育成奨学金…………… 給付 <団体向け> ・ 立命館大学学びのコミュニティ集団形成助成金…………… 給付 ・ 立命館大学 正課外活動団体助成制度…………… 給付 ・ 立命館大学学びのコミュニティ初年次教育支援活動助成金…………… 給付 ・ 立命館大学正課外活動高度化・活性化支援金…………… 給付 ・ 立命館大学異文化交流助成金…………… 給付

がんばるあなたを応援！学びと成長を支援します

本学では、学生が安心して学生生活を送り、一人ひとりの学習・学生生活の目標にチャレンジできるように支援する独自の奨学金システムを持っています。正課・課外自主活動問わず、キャンパス内外で行われる学生の多様な学びを学習と位置づけ、学生が主体的・能動的に学び、成長する機会を応援します。

◇ 奨学金の種類 ◇

奨学金というと、「成績優秀な一部の人しか受けられない」「全ての奨学金において、卒業後返還が必要」と思われがちですが、必ずしもそうではありません。本学の奨学金には、以下のように、経済基準により選考されるものや返還義務のないものも多くあります。また、国の教育事業である日本学生支援機構奨学金（貸与型）の他、立命館大学独自の奨学金（給付型）、民間財団・地方公共団体の奨学金（貸与型・給付型）など種別はさまざまです。

経済支援型 (経済的に修学困難な学生をサポート)	貸与型 (返還義務あり)	無利子
		有利子
	給付型 (返還義務なし)	
成長支援型 (学生の多様な取り組みを応援)	給付型 (返還義務なし)	

◇ 奨学金を受給する際の注意事項 ◇

<「貸与型」の受給・返還について>

日本学生支援機構奨学金をはじめ、貸与型の奨学金は、利息も含め卒業後に返還が必要です。これは金融機関による教育ローンなどと比較しても、採用されやすく、受給を希望する人にとって、利率が低いなどといった有利な返還条件や返還猶予制度などが設定されています。しかし、正当な事由なく返還義務を怠り、そのまま返還しない状況が続くと、個人信用情報機関に個人情報が登録されます。そうなると、クレジットカードが使えない、住宅ローンや自動車ローンなどの各種ローンが組めなくなるなど、あなたの将来に悪影響がでる場合があります。貸与型奨学金を利用するにあたっては、ご家族の方とよく相談した上で申込むことをお勧めします。

<「給付型」の受給について>

貸与型奨学金と異なり、給付型奨学金は返還の義務がありません。しかし、昨今の経済・社会情勢などの影響から、出願される方は増加しています。一方、給付型奨学金の財源は限られたものとなっています。そのため、**出願の基準や目安を満たしていても、採用枠や財源の関係から不採用となる場合も少なくありません。**

安定した学生生活を送るためには、採否が不確定な給付型奨学金だけを申込むのではなく、貸与型奨学金とあわせて申込むことをお勧めします。（給付型奨学金が採用になったことを確認し、貸与型奨学金の受給額を減らす・受給をやめるなどの手続きをとりましょう。）

奨学金を申請する前に、どのような奨学金が自分に合っているのか、どのくらいの金額が必要なのかをよく考えてから出願しましょう。

FAQ ～ “奨学金” のここが知りたい ～

質問1 学生生活には、どのくらいの生活費が必要ですか？

- ✓ A. 下表を、1か月に必要な生活費の参考にしてみてください。
自らの生活設計を立てることはとても重要です。

	衣笠 自宅生平均	衣笠 自宅外生平均	BKC 自宅生平均	BKC 自宅外生平均	OIC 自宅生平均	OIC 自宅外生平均
食費	14,260	25,100	13,380	25,920	12,750	27,750
住居費	500	54,160	370	53,160	20	55,900
交通費	9,330	5,120	11,310	4,850	9,610	5,180
教養娯楽費	8,510	8,930	7,330	9,730	7,690	9,310
書籍費	1,450	1,830	1,460	1,390	1,090	830
勉学費	1,020	1,140	1,390	1,410	520	860
日常費	5,960	6,490	4,930	6,400	7,080	6,630
電話代	2,620	3,840	2,910	4,150	2,660	3,890
その他	4,250	1,960	3,820	4,390	3,930	4,310
貯金繰越	21,040	14,940	19,340	11,920	18,450	19,620
支出合計	68,940	123,510	66,240	123,320	63,800	134,280

立命館生活協同組合 2016 年生活実態調査より (単位: 円)

質問2 奨学金はいつ申し込んだらよいですか？

- ✓ A. 募集時期はそれぞれの奨学金によって異なります。
本ガイドや**奨学金ホームページ**、**CAMPUS WEB**にて募集期間や出願方法を確認してください。 奨学金の申請にあたり、収入に関する証明書や家庭事情に関する証明書などを準備していただく必要があります。これらの書類は、準備に時間を要しますので、出願を希望する場合は時間に余裕をもって手続きを進めてください。

質問3 奨学金を申し込むためにはどんな条件があるのですか？

- ✓ A. それぞれの奨学金に対して独自の出願基準（経済基準・学力基準など）が設けられています。
詳細は、各奨学金の募集要項を必ずご確認ください。 なお、「**出願基準**」＝「**採用基準**」ではありません。
ん。 出願基準を満たしている場合でも、その年の出願状況や採用定員により、採用とならないことがあります。一方で、一度不採用となっても、追加採用などが行われるケースもあります。

質問4 複数の奨学金を同時に受給できますか？

- ✓ A. 奨学金の種類によって同時受給（併給）が可能なものと、そうでないものがあります。
「経済支援型奨学金」と「成長支援型奨学金」については、同時受給が可能です。 また、日本学生支援機構奨学金と立命館大学独自の奨学金も同時受給が可能ですが、立命館大学独自の経済支援型奨学金の併給や民間財団奨学金については、種類によっては併給不可のものがあります。詳細は、それぞれの奨学金の募集要項にてご確認ください。

質問5 奨学金はどのようにして受け取るのでしょうか？

- ✓ A. 奨学金の支給方法は各奨学金によって異なります。
例えば、日本学生支援機構奨学金は毎月学生本人の口座へ振込、立命館大学経済支援給付奨学金は授業料（学費）に充当する形式での給付（授業料の請求額から差し引かれる）です。 支給期間についても、単年度

限り、修業年限まで継続などさまざまです。

質問 6 経済支援型奨学金は、どのように選考されるのでしょうか？

- ✓ A. 出願資格（学業条件等）を満たしている方の中から、家計収入およびさまざまなご家庭状況を考慮し、経済的困窮度が厳しい方から順に採用します。

どの奨学金も採用枠が決まっているため、出願条件を満たしているということやひとり親家庭であること等の家計事情が採用へ直結するわけではありません。なお、経済支援型奨学金でも、民間財団奨学金（学校推薦群）など面接を行う奨学金もあります。採用予定数や出願者数は毎年変わります。

質問 7 奨学金を希望しています。他の学生さんの奨学金の利用状況を参考にしたいです。

- ✓ A. 下記の、奨学金利用者モデルケースをご参照ください。（奨学金は年額です。）

法学部3回生 Rさん（自宅外） ＜世帯人数5人 世帯収入1196万円＞ 家族構成（父）会社員 1016万円 （母）パート従業員 180万円 （弟）高校生（私立） （弟）中学生 ■ 利用している奨学金 日本学生支援機構 第二種奨学金 96万円	理工学部2回生 Iさん（自宅） ＜世帯人数3人 世帯収入470万円＞ 家族構成（母）会社員 470万円 （姉）大学生（私立） ■ 利用している奨学金 日本学生支援機構 第一種奨学金 64.8万円 立命館大学経済支援給付奨学金 36.5万円
文学部1回生 Tくん（自宅外） ＜世帯人数3人 世帯収入526万円＞ 家族構成（父）会社員 306万円 （母）会社員 220万円 ■ 利用している奨学金 日本学生支援機構 第一種奨学金 76.8万円 日本学生支援機構 第二種奨学金 60万円	経営学部3回生 Gさん（自宅外） ＜世帯人数4人 世帯所得307万円＞ 家族構成（父）自営業(所得) 290万円 （母）専従者 350万円 （祖父）無職 ■ 利用している奨学金 日本学生支援機構 第二種奨学金 120万円

※上記ケースはいずれも、経済支援型奨学金を中心にモデル化したものです。

1. 恒常的に収入が少なく、経済的に修学困難な学生をサポート

1 - 1 日本学生支援機構奨学金（第一種・第二種）

貸与型

国の教育事業として実施されている**日本学生支援機構奨学金**は、主として政府からの借入金と卒業生からの返還金によって運用され、経済的理由により修学困難な学生に貸与を行うことにより、教育の機会均等をはかることを目的としています。日本学生支援機構の推薦基準に基づき大学が推薦し、日本学生支援機構が採否を決定します。

全国の大学では学生の2.6人に1人がこの奨学金を受けています。本冊子ではあくまで概要説明となりますので、出願にあたっては、必ず募集要項および日本学生支援機構発行の冊子『奨学金を希望するみなさんへ』または日本学生支援機構のホームページをご確認ください。



日本学生支援機構奨学金の募集は原則、年1回（春季）限りです。

本奨学金を希望する方は、必ず4月に出願してください。

	第一種奨学金	第二種奨学金
利 子	無利子	有利子（上限は3%、在学中は無利子）
貸与月額 （毎月1回口座 へ振り込み）	【自宅通学】30,000円もしくは54,000円から選択 【自宅外通学】30,000円、54,000円、64,000円から選択	30,000円、50,000円、80,000円、 100,000円、120,000円から選択 （薬学部生のみ140,000円の選択も可能）
貸与期間	4年間（修業年限）*薬学部薬学科は6年間 ※毎年度末に継続手続・修得単位数による審査あり。（本頁下段＜留意すべきポイント＞の4.参照）	4年間（修業年限）*薬学部薬学科は6年間 ※毎年度末に継続手続・修得単位数による審査あり。（本頁下段＜留意すべきポイント＞の4.参照）
採用人数 （年度により異なる）	2016年度実績 1回生 420名、2回生以上 46名	2016年度実績 全回生 641名
出願の 学力基準	【1回生】高等学校成績の評定平均値が「3.5」以上 【2～4回生】学部・学科の要卒単位数の1/4（薬学部薬学科は1/6）以上を平均して毎年度修得しており、かつその成績内容が上位1/3以内（上位1/3＝概ねGPA3.2以上） ※ただし2017年度入学者から、住民税非課税世帯である場合のみ、学力基準が撤廃されます。	【1回生】入学を以って基準ありとみなします。 【2～4回生】修得単位数から判断して修業年限で卒業が見込まれること。ただし、第一種を現在受給中で今回第二種を出願し併用貸与を希望される場合、 <u>学力基準は第一種の基準となります。</u>
家計基準	第一種・第二種で異なります。詳細は日本学生支援機構HPを確認のこと。 （本頁下段＜留意すべきポイント＞の2.を参照）	
保証制度	「人的保証」か「機関保証」のいずれかを選択（本頁下段＜留意ポイント＞の1.参照）	
貸与方法	毎月1回、指定の銀行口座に振込み。 ※口座は、学生本人名義の普通預金口座に限ります。	
貸与開始	貸与始期：4月 振込開始：7月 貸与始期は4月ですが、採用決定が6月中下旬のため、振込開始月は 7月 となり、7月に4ヶ月分（4～7月分）の奨学金の振込みがあり、8月以降は毎月の振込みとなります。	
返還について	種別（第一種・第二種）に関わらず、卒業後返還の義務があります。 採用時：「返還誓約書（借用証書）」（採用決定後に配布）を提出 貸与終了時：返還のための引落口座を登録。卒業後、毎月一定額がそこから引き落とされます。 ※貸与最終年度の11月頃に返還説明会を開催します。 ※返還例は日本学生支援機構発行「奨学金を希望するみなさんへ」をご覧ください。	

※外国人留学生（法定特別永住者またはその配偶者は除く）・聴講生・科目等履修生は出願できません。

<日本学生支援機構奨学金を利用するにあたり、留意すべきポイント> …詳細は次ページ以降

1. 保証制度の選択
2. 家計基準（家計に関する書類の準備）
3. 入学時特別増額貸与 ※新入生・編入生の希望者のみ
4. 継続手続（継続審査）※年度末（例年1月頃）

1. 保証制度の選択：申込時に必ず全員が選択する必要があります。

保証制度は、貸与を受ける本人が連帯保証人・保証人を引き受けてくれる人を探して依頼する「**A. 人的保証制度**」と、保証機関（公益財団法人日本国際教育支援協会）に連帯保証を依頼する「**B. 機関保証制度**」の2種類があり、そのいずれかひとつを選択します。どちらを選んでも、奨学金の貸与を受けた本人が、奨学金の返還の義務を負っていることに変わりはありません。

A. 「人的保証制度」について

◆ 連帯保証人と保証人両方の選任が必要です。必ず事前にその方の承諾を得ておいてください。

	役 割	選 任 条 件
連帯保証人	奨学生本人と連帯して返還の義務を負う	原則、父または母。父母がいらない等の場合には、兄弟姉妹、おじ、おば等 4 親等以内の成年親族。
保証人	奨学生本人や連帯保証人が返還できなくなった場合、本人に代わって返還する	父母以外の兄弟姉妹、おじ、おば等 4 親等以内の成年親族で 65 歳未満の方。ただし、連帯保証人と別生計の方。

B. 「機関保証制度」について

機関保証制度とは、人的保証である連帯保証人・保証人を確保しにくい場合に、保証機関に一定の保証料（貸与金額の約 5%）を支払うことで貸与が受けられる制度です。連帯保証人・保証人を立てる必要はありませんが、月々の貸与金額から保証料が差し引かれます。機関保証実施機関は、(公財)日本国際教育支援協会です。

注 1) 機関保証を選択し保証料を支払っても、奨学金を返還する義務があることは人的保証制度と同じです。「奨学金の返還をしなくても構わない」といった誤った考え方を持たないようにしてください。

注 2) 保証機関が本人に代わって返済（代位弁済）した場合、保証機関は本人にその分（奨学金の未返還額）を一括して請求します。また、悪質な延滞者に対しては、保証機関が法的措置（財産、給与の差し押さえ等）を執ります。

(参考) 保証料の目安(2016 年度)：

第一種（無利子）・貸与月額 64,000 円の場合、3,137 円/月

第二種（有利子）・貸与月額 80,000 円の場合、4,657 円/月



申込・採用後に「機関保証」から「人的保証」への変更はできません。

《保証形態別、返還誓約書（借用証書）の提出に必要な手続きと書類》

(注) 下記表の書類提出時期は、採用が確定し、**初回振込（7 月）が行われた後**です。出願時に提出の必要はありません。**各種証明書類は有効期限があります**ので、ご注意ください。

		選任基準	署名	捺印	住民票	印鑑証明書	収入に関する証明書	保証依頼書
人的保証	奨学生本人	-	○	○	○	-	-	-
	連帯保証人	原則として父母	○	○ (実印)	-	○	○	-
	保証人	連帯保証人と別生計で 4 親等以内の方。(原則として 65 歳未満)	○	○ (実印)	-	○	-	-
機関保証	奨学生本人	-	○	○	○	-	-	○
	連絡先	奨学生本人が卒業した後、本人と連絡をとれる方。	○	-	-	-	-	-

2. 家計基準（家計に関する書類の準備）：申込時、各種証明書類を提出する必要があります。

家計支持者（父母、父母がいらない場合は代わって家計を支えている人）の年収（※1）・所得（※2）金額から、日本学生支援機構の規程で定められている特別控除額（※3）を差し引いた金額（認定所得金額）が、定められている基準額以下でなければなりません。それを確認するために、出願時に家計に関する様々な書類を提出する必要があります。収入・所得は、前年（平成28年1月～12月分）の金額が対象となります。ただし、転職・退職等の発生など各家庭により事情が異なりますので、詳細は必ず募集要項をご確認ください。

※1 給与所得者の場合、年収は「源泉徴収票の支払金額（税込）」です。年金、生活扶助費、失業給付金等による収入の場合、給与所得者として扱います。

※2 自営業等その他所得の場合、所得は「確定申告書の所得金額」です。

※3 特別控除：家族構成、就学者、授業料、通学形態、家庭事情など。（住宅ローンなどの借入は控除対象外）

《収入・所得の上限額の目安》

日本学生支援機構が発行している『大学・短期大学・専修学校専門課程に在学中の奨学金を希望する皆さんへ』または下記のURLにアクセスし、ご確認ください。

<http://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/kijun/zaigaku/daigaku/index.html>

（日本学生支援機構 ホーム > 奨学金 > 奨学金の制度（貸与型） > 採用基準 > 在学採用の奨学金の基準 > 大学での奨学金「3.基準」から 第一種・第二種・併用 の種別を選択してください）

3. 入学時特別増額貸与：ご利用には条件があります。

新入生（編入学生含む）において入学年月を始期として奨学金の貸与を受ける学生が、一時金の貸与を受けることができる制度です。申込みは入学（編入学）時の1回に限ります。また、入学時特別増額貸与奨学金のみを申し込むことはできません。なお、名称は「入学時」となっていますが、**進学前・入学時の貸与ではなく、振込は入学後の初回振込時（7月）です。**

＜貸与金額＞

10万円・20万円・30万円・40万円・50万円から選択（有利子。第二種奨学金の利率とは別計算）

＜申込条件＞

第一種奨学金または第二種奨学金の申込者で下記の条件のいずれかを満たす必要があります。

(1) 奨学金申請時の家計基準における認定所得額が0万円（マイナスを含む）となる人。

(2) 上記(1)以外の人で、入学に際し日本政策金融公庫の『国の教育ローン』を申込んだが、貸与を受けることができなかった人。

上記(2)の場合、以下の書類を添付して提出しなければなりません

- ① 「日本政策金融公庫の『国の教育ローン』が利用できなかったことについて（申告）」
- ② 日本政策金融公庫の「国の教育ローン借入申込書（お客さま控え）」のコピー
- ③ 融資できない旨を記載した公庫発行の通知文のコピー
- ④ 「入学時特別増額貸与奨学金に係る貸与総額増額額」（第二種奨学金を希望する人のみ）

4. 継続手続（継続審査）：毎年度末（例年1月頃）、必ず手続が必要で。

日本学生支援機構奨学金は、原則として修業年限の間、受給する権利がありますが、全ての受給者が**毎年度末（例年1月末まで）に継続手続をしなければなりません（webでの申請）**。継続を希望しない場合も**「辞退」の手続が必要で**す。期限までに手続をしない場合は、奨学生としての資格が「廃止」されます。廃止になると、家計状況の変化や退学などが理由で、改めて奨学金の受給を希望しても、採用されません。また、同時に修得単位数による審査も行います。大学が定めた修得単位数に満たない場合、奨学金が「停止」となります。

1 - 2 日本学生支援機構奨学金 給付型奨学金

給付型

2017年度より低所得者層（住民税非課税世帯）を対象とした「給付型奨学金」が導入される予定です。2017年度は対象者を私立大学の自宅外通学者に限定した先行実施となり、**本格実施は2018年度から**となります。2017年2月現在、未確定の部分が多く、決定次第、順次奨学金ホームページ等を通してご案内致します。

日本学生支援機構（第一種・第二種）出願～貸与終了までのスケジュール



- ※ 上記は一般的な日程です。詳細は各説明会、CAMPUS WEB、奨学金ホームページにてご確認ください。
説明会への参加と随時、**CAMPUS WEB の確認を徹底してください。**
- ※ **③の「継続手続」を期限内に行わないと「廃止」となり、翌年 4 月以降奨学金を受給できません。**
- ※ 正式に採用者となるためには、②の「採用説明会」への出席が必要です。無断欠席は、奨学金の受給停止または、採用取消の対象となります。

1 - 3 立命館大学経済支援給付奨学金

給付型

修学の熱意があるにもかかわらず、経済的理由により授業料納入が困難な学生を援助することを目的とする奨学金です。

給付内容	給付額	後期授業料の 1/2(年間授業料の 1/4)相当額 ※選考において経済困窮度が厳しい方には、後期授業料の全額(年間授業料の 1/2)相当額を給付します。
	給付期間	2017 年度から修業年限まで (薬学部は 6 年、その他学部は 4 年に達する年度まで給付)
	給付方法	毎年度の後期授業料から差し引く方法で給付
採用人数	【新入生】約 300 名【在学生】約 20 名 (本奨学金予算の範囲内で採用)	
出願資格	基礎資格	新 1 回生～新 4 回生(薬学部薬学科は 1～6 回生)に在籍する学部生 (編入生含む。立命館大学外国人留学生授業減免の出願資格を有する者は除く。)
	学力基準	本学への入学をもって資格ありとする
	経済基準 (上限)	給与収入の場合 ⇒ 600 万円以下(税込) 自営業等その他の所得の場合⇒ 197 万円以下(売上－経費の額) * 父母の年間収入を合算した金額が上記基準に該当すること 詳細については、本ページ下段の【注意事項】を参照
	他奨学金との併給可否	他の奨学金との併給可 * 他の授業料減免もしくは授業料に充当する形式で給付する奨学金を併給する場合、給付の総額は授業料年額が上限となります。
スケジュール	3月中旬 募集要項配布開始 4月14日 出願締切(厳守) 7月下旬 採否発表 (CAMPUS WEBおよび保証人宛に郵送) 9月以降 奨学金給付(採用者には減額された授業料納付書がお手元に届きます) * 授業料をすでに年額分納入された場合は、給付金額相当額を年度末に返金します。	

【注意事項】

- 給与収入と自営業等でその他の所得を同時に得ておられる場合は、日本学生支援機構奨学金の基準を準用し大学にて換算します。
- 経済基準の上限を超えている場合は選考対象外となります

【選考方法について】

上記の出願資格を満たしている方のうち、下記の選考方法で採用者を決定します。

家計収入・所得から ①学生本人の授業料・通学形態、②兄弟姉妹の就学状況、③ひとり親家庭であるかどうか、④障がい者・要介護者、長期療養者等の有無、⑤単身赴任にかかわる費用などの家庭事情を、本学の基準に基づき控除し「認定所得」を算出します。
経済困窮度が厳しい方から順に予算の範囲内で採用します。

民間財団奨学金とは企業や財団法人、個人が勉学に励む学生を支援するためのものです。学外の奨学金制度ですが、大学を通じて申し込むものも多数あります。本学で取り扱う民間奨学財団の奨学金は、以下2つに分類されます。

学校推薦群 (主に給付)	各奨学財団から立命館大学に対する推薦依頼に基づき、学内での選考を行います。その選考を経て推薦し、その推薦者に対して採用を決定する奨学財団です。本学の推薦枠は財団により決められており、大学からの推薦を受けていない個人が応募することはできません。出願書類は全て大学を経由します。奨学生として採用されたことにより、卒業後の進路が拘束されることはありません。 <注1> 本学では例年約 25 の財団から推薦依頼があり、学内選考は財団ごとではなく、一括で行います。どの財団に推薦されるかについては、学内選考の結果や各財団の採用基準を考慮し、大学が決定します。 <注2> すでに本学奨学金ホームページでご案内のとおり、2017 年度の「学校推薦群」の出願締切は、1 回生（新入生）は 3 月 24 日（金）です。 新 2 回生以上は 3 月 10 日（金）で出願受付は終了しました。 ① 出願資格 民間奨学財団（学校推薦群）は、学業成績優秀、品行方正でありながら経済的事由で修学が困難な者を対象とします（ただし、社会人学生・外国人留学生は除く）。 ② 出願から採用までの流れ <pre> 3 月 出願締切 ↓ 3 月 学内一次選考（書類審査） ↓ 4 月 学内二次選考（面接）＊書類選考通過者のみ ↓ 4 月末 学内推薦者発表 ↓ 4 月末～5 月 各財団への書類提出 ↓ 4 月末～6 月 各財団による選考 （財団により、面接を行う場合もあります） ↓ 5 月～6 月 正式採用決定 （正式採用後、振込が始まります。振込方法や開始日は財団により異なります） </pre>
一般公募群 (給付・貸与)	学内での選考を経ず、出願資格を満たす方は誰でも自由に応募することができます。採用人数は「全国で○人」と定められている財団が多いです。本冊子および本学奨学金ホームページでは、本学に対して案内があった財団のみを掲載しております。出願書類は各自で直接財団へ提出する場合と、大学を経由する場合とがあります。

学校推薦群、一般公募群いずれも最新情報や要項は随時ホームページに掲載しています。

<http://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/economic03.html/#economic-disaster-tab>

募集財団の情報は次ページ以降をご確認ください。



立命館大学民間財団奨学金（学校推薦群） 2017年度推薦予定財団

（注1）下記は2016年度の実績であり、2017年度については、財団や推薦人数が変更になる可能性があります。

（注2）No.1～24の財団は推薦時期が4～5月ですが、No.25海堀奨学会は推薦依頼時期が6月以降となります。

「収入」とは源泉徴収票の「支払金額」の部分
を指します。自営業等給与収入以外の所得が
ある方で基準を確認されたい場合はお問合せく
ださい。

No	財団名 (五十音順)	設立母体	2016年度 採用人数	給付金額	推薦条件			
					学部/院	回生条件 (2017年4月時点)	その他条件	家計基準
1	アークランドサカモト	アークランドサカモト 株式会社	2	30,000円/月	学部	2、3回生	-	3人世帯：収入633万円 4人世帯：収入720万円 5人世帯：収入858万円
2	櫻山奨学財団	株式会社 オンワード櫻山	1	40,000円/月	学部	1回生	薬学部薬学科以外	-
3	木下記念事業団	マルイト株式会社	2	600,000円/年	学部	2、3、4回生	-	子供1人：収入650万円 子供2人：収入700万円 子供3人：収入750万円
4	京信榊田喜三記念育英会	京都信用金庫	2	500,000円/年	学部	3、4回生	-	-
5	小森記念財団	丸大食品株式会社	1	30,000円/月	学部	1回生	-	-
6	佐藤奨学会	佐藤製菓株式会社	1	学部生25,000円/月 院生30,500円/月	学部/院	なし	-	-
7	春秋育英会	日本興亜損害保険 株式会社	1	30,000円/月 (内10,000円貸与)	学部	なし	修了時26歳以下	収入1,000万円以下
8	住友電工グループ 社会貢献基金	住友電気工業 株式会社	1	30,000円/月	院	修士1回生	理工系	-
9	瀧川奨学財団	兵庫トヨタ自動車 株式会社	1	文系 25,000円 理系 28,000円	学部	1回生	兵庫県出身	-
10	中信育英会	京都中央 信用金庫	3	20,000円/月	学部	2回生	-	-
11	戸田育英財団	戸田建設 株式会社	1	30,000円/月	学部	1、2回生	薬学部以外	-
12	戸部眞紀財団	大塚ホールディングス 株式会社	2	50,000円/月 (*単年度限り)	学部/院	3、4回生 院生は制限なし	化学・食品科学・芸 術・体育学・経営学	-
13	中西奨学会	中西金属工業 株式会社	2	45,000円/月	学部	3回生	法学部・理工学部	-
14	中村積善会 (給費)	篤志家	1	30,000円/月	学部/院	なし	-	-
15	中村積善会 (給費併用型貸与)	篤志家	3	70,000円/月 (内50,000円貸与)	学部/院	なし	-	-
16	日揮・実吉奨学会	日揮株式会社	12	300,000円/年 (単年度限り)	学部/院	なし	理工系(薬学系除く)	-
17	日本証券奨学財団	証券会社ならびに 関係諸機関	2	自宅外学部生 45,000円/月 自宅学部生 35,000円/月 (院生はHP参照)	学部/院	2回生、 修士・博士1回生	1名は社系より	世帯収入1,000万円目安
18	パル井上財団	株式会社パル	2	25,000円/月 (*単年度限り)	学部	2、3、4回生	-	-
19	フジタ給付型奨学金	株式会社フジタ	- (2017新規)	500,000円/年	学部/院	3回生 修士1回生	-	-
20	三木瀧蔵奨学財団	三共生興 株式会社	2	30,000円/月	学部	なし	兵庫県出身	世帯年収800万円以下
21	三菱UFJ信託奨学財団	三菱UFJ信託 銀行株式会社	1	学部生 35,000円/月 院生 55,000円/月	学部/院	2、3、4回生 院生は制限なし	法・経済・経営・産 ・国関・政策	父母年収800万円未満 (3人兄弟なら1,000万円)
22	村尾育英会	株式会社上組	1	30,000円/月	学部	2回生 薬学部4回生	兵庫県出身	世帯収入900万円目安
23	山田育英財団	株式会社キング	1	20,000円/月	学部	2回生	京都府内の大学 (衣笠所属学生のみ)	-
24	夢&環境支援宮崎記念基金	宮崎勝氏の私財による	2	20,000円/月	学部	なし	-	日本学生支援機構第一種基準
25	海堀奨学会 (注2)	朝日ウッドテック 株式会社	1	25,000円/月	学部	3回生	法学部	日本学生支援機構第一種基準
26	藤井国際奨学財団 (2017年度募集は既に終了)	エスケー化研株式会社	1	30,000円/月	学部	2018年4月時点 3、4回生	工学・理学系 経済・経営	-

* No.12戸部眞紀とNo.18パル井上は、単年度のみの給付ですが、財団の判断により、次年度も継続できる場合もあります。

立命館大学民間財団奨学金（一般公募群）

（注１）下記は2016年度の実績であり、2017年度については、変更になる可能性があります。

（注２）締切や出願資格は財団により異なります。各自でご確認ください。

（注３）回生条件は、学部生を前提に記載しています。大学院生も出願可能なものは回生条件の下に（院生可）と記載しています。

No	財団名 (五十音順)	設立母体	募集人数 (全国)	給付金額	給付/貸与	推薦条件	
						回生条件 (2017年4月時点)	その他条件
1	アキレス育英会	アキレス株式会社	-	自宅 30,000円/月 自宅外 40,000円/月	貸与	1回生	学術優秀、品行方正でありながら経済的理由により修学困難な者
2	あしなが育英会	-	学部160 院生15	学部 40,000円/月 または50,000円/月 院生 80,000円/月	貸与	なし (院生可)	保護者が病気・災害(自動車事故を除く)・自殺などで死亡、またはそれらが原因で著しい後遺障害を負った家庭の子供（25歳以上は対象外）
3	池田育英会トラスト	愛媛県の池田佐喜男さんが、私財を伊予銀行に信託して郷土愛媛県出身の学生に奨学金を提供	6	17,000円/月	給付	2回生以上 (院生可)	愛媛県内の高校を卒業した方、または保護者が愛媛県内に居住している方で、経済的支援の必要な者
4	エルアイシー奨学金	株式会社エルアイシー	2	10,000円/月	給付	1回生	滋賀県内の指定大学に合格し、入学する方 ※指定大学・指定キャンパス 立命館大学びわこ・さつ・キャンパス（BKC）
5	えいてつ 叡哲奨学会	-	3	20,000円/月	給付	なし	大阪府下の大学生および大阪府下に住所を有する者が扶養する大学生
6	岡田甲子男記念奨学財団	アリアケジャパン株式会社	-	50,000円/月	貸与	なし (院生可)	郷土長崎県および我が国の将来を創造する人材育成の一助として、向学心に燃えかつ優れた資質をもちながら、経済的な理由によって修学が困難な者
7	奥山育英会	-	2	40,000円/月	給付	なし	京都府下所在の大学で勉学をする者
8	川村育英会	DIC株式会社	院生12 学部生5	院生 60,000円/月 学部 30,000円/月	給付	2回生以上 (院生可)	学術優秀、品行方正、身体強健でありながら、経済的理由により修学が困難と認められる高等専門学校又は大学若しくは大学院に在籍する者
9	きたしん育英会	十三信用金庫 (現：北おおさか信用金庫)	給付11 貸与3	給付、貸与ともに 20,000円/月	給付/貸与	なし	大阪府下の大学に在学する学生及び大阪府下に住所を有する者が保護する大学生で、学資の支弁が困難と認められる者
10	香雪美術館奨学金	香雪美術館	10	自宅 40,000円 自宅外 50,000円	給付	新入生中心 (院生可)	兵庫県の大学院、大学で美術、工芸、映像、デザイン、美学、美術史、文化財保存などの美術系分野を専修する学部・学科に属する学業優秀者
11	交通遺児育英会	-	300	学部4、5、6万円/月 院生5、8、10万円/月	貸与	なし (院生可)	交通遺児および保護者が交通事故による重い後遺障害で就労ができず、経済的理由で修学が困難な者
12	ソロプロチミスト 女子学生奨学金	国際ソロチミストアメリカ 日本中央リジョンが設立	3	1,200,000円/年	給付	なし (院生可)	女子学生で、日本中央リジョンの区域限界内（愛知県、福井県、岐阜県、兵庫県、石川県、京都府、三重県、長野県、奈良県、大阪府、滋賀県、静岡県、富山県、和歌山県のいずれか）に在住し、学費支弁が困難な者
13	大学女性協会	-	一般枠6 社会福祉枠3	一般枠(院生のみ) 200,000円/年 社会福祉枠(学部)100,000円/年 社会福祉枠(院)200,000円/年	給付	なし (院生可)	女性学生で、人物・学業ともに優れた者（社会福祉枠は、身体に障害がある方のみ）
14	帝人久村奨学生	株式会社帝人	修士10 博士10	修士 80,000円/月 博士 100,000円/月	貸与 (返還免除 制度有)	院生のみ	当会が指定する大学に所属する医学・薬学系、バイオ学系、理工学系、工学系、情報学系に在籍している学生
15	似鳥国際奨学財団	株式会社ニトリ	50	A種：110,000円/月 B種：60,000円/月	給付	3、4回生	学業、人物ともに優秀であり、健康。国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者。
16	阪和育英会	阪和興業株式会社	18 (本学推薦枠1有)	50,000円/月	貸与	なし	品行方正、学術優秀、身体健全で向学心に富み、有能なる素質を持ちながら諸般の事情により学資の援助が必要と認められる
17	船井奨学会	船井電機株式会社	25	30,000円/月	給付	1回生	大阪府内に在住している大学生または大阪府内の大学に在学している学生。人物学業ともに優秀であって、経済的事情により就学が困難な者
18	ホリプロ文化芸能財団	株式会社ホリプロ	30	30,000円/月	給付	3回生	卒業後、エンターテインメントの製作に携わるプロデューサー・演出・ディレクターまたはタレント・アーティストを発掘・育成しマネージャーを志す者
19	ほくと育英会	京都北都信用金庫	10 (大学から2名以内)	15,000円/月	給付	1回生	京都府宮津市、京都市京北町、福知山市、舞鶴市、綾部市、亀岡市、京丹後市、南丹市、船井郡および与謝郡に所在する高等学校の卒業生
20	レントオール奨学財団	西尾レントオール株式会社	10	30,000円/月	給付	なし (院生可)	大阪府下に住所を有する者が保護する学生または大阪府下の学校に在籍する学生で、学資の支弁が困難と認められる者。大学、大学院における工学部、基礎工学部、理工学部等の建設機械およびその関連分野に在籍している者。

多くの都道府県および市町村が、それぞれの地域に居住する者の子弟もしくは出身の学生に対し、独自の奨学金制度を設けています。これらの団体の募集要項は、本学に募集・掲載依頼のあった場合のみ、本学奨学金ホームページに掲載します。

※出願を大学経由で行う場合と希望者本人が直接行う場合があります。大学を経由せず、各自で出願し採用された場合は、所属キャンパスの学生オフィスにお知らせください。

＜過年度本学に掲載依頼あるいは採用実績のあった団体＞ 50 音順

石川県育英資金	富山県奨学資金
茨城県奨学生	新潟県奨学金奨学生
岩国市奨学生	浜松市奨学生
いわての学び希望基金奨学金	東大阪市奨学生
大分県奨学会	福島県奨学生
沖縄県国際交流・人材育成財団	舞鶴市育英資金
北九州市奨学資金奨学生	松江市ふるさと奨学金
岐阜県選奨生奨学金	三木市教育委員会奨学生
鯖江市奨学生	山口県ひとづくり財団
高岡市人づくり奨学資金奨学生	和気町奨学生

上記は過年度本学に募集・掲載依頼等のあった団体ですが、これら以外でも奨学生を募集している団体が数多くあります。希望する場合は、該当の都道府県・市町村の教育委員会に各自で直接問い合わせるようお願いしてください。



★返還支援制度

地方公共団体の奨学金の多くは貸与型ですが、卒業後、日本学生支援機構第一種奨学金の「**返還支援制度**」を設けている県・市町村もあります。詳しくはご自身で該当の都道府県・市町村にお問合せください。

＜昨年度本学に案内があった返還支援制度＞

- 香川県 日本学生支援機構第一種奨学金を活用した返還支援制度
- 鹿児島県育英財団 奨学金返還支援事業
- 鳥取県 未来人材育成奨学金支援助成金
- 三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業助成金

2. 家計・家族状況に急変が生じ修学困難に陥った学生をサポート

<家計急変とは>

家計支持者の死亡、病気、失業、倒産、退職、離婚等により、大幅な収入減が生じ、家計が急変することを指します。下記では家計の急変により修学困難に陥った学生をサポートする奨学金制度をご紹介します。いずれの奨学金も急変事由発生時期が出願時から遡って**1年以内**である必要があります。**急変事由により、出願できる奨学金が異なります**ので、詳細については各募集要項をよく確認の上、出願してください。

急変事由	出願可能な奨学金・支援金
父母もしくは保証人の死亡(※)・重度後遺障害	2-1 日本学生支援機構奨学金（緊急採用・応急採用） 2-2 立命館大学父母教育後援会 家計急変奨学金
家計支持者の失業 (勤務先倒産・勤務先都合による解雇・自営業者の破産等)	2-1 日本学生支援機構奨学金（緊急採用・応急採用） 2-2 立命館大学父母教育後援会 家計急変奨学金
家計支持者の定年・自己都合退職・離婚等	2-1 日本学生支援機構奨学金（緊急採用・応急採用）

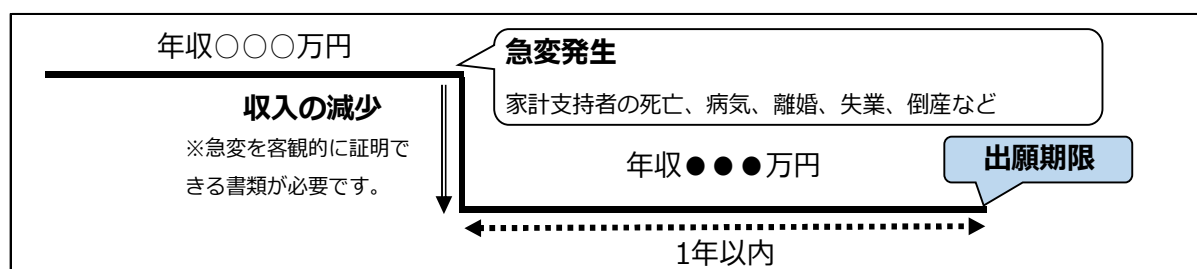
※死亡の場合、立命館大学父母教育後援会 会員弔慰金の申請も可能です（詳細次頁 2-3）。

2-1 日本学生支援機構奨学金（緊急採用・応急採用）

貸与型

※卒業後返還の義務や保証制度については、通常採用の第一種・第二種と同様です。

	(日本学生支援機構奨学金) 緊急採用：第一種	(日本学生支援機構奨学金) 応急採用：第二種
貸与月額 (毎月1回口座へ振り込み)	【自宅通学】30,000 円もしくは 54,000 円から選択 【自宅外通学】30,000 円、54,000 円、64,000 円から選択	30,000 円、50,000 円、80,000 円、100,000 円、120,000 円から選択 (薬学部生のみ 140,000 円の選択も可能)
利 子	無利子	有利子（上限は 3%、在学中は無利子）
出願資格	出願資格	・ 1 回生～4 回生（薬学部薬学科は 1～6 回生）（外国人留学生は除く） ・ 出願時から遡って 1 年以内に家計支持者の死亡・離婚・失業・倒産・定年退職・自己都合退職等の理由で家計が急変された方
	学力基準	修得単位数から判断して修業年限で卒業が見込まれること。 * 学業成績に不安のある方も学生オフィスにご相談ください。
	経済基準	家計支持者の年収・所得金額（※1）から機構の規程で定められている特別控除額（※2）を差し引いた金額（認定所得金額）が機構で定められている収入基準額以下であること。年収・所得は急変後の収入金額が対象となります。 ※1 3 人～5 人世帯の収入・所得の上限目安は日本学生支援機構ホームページを参照 ※2 特別控除・・・世帯構成、就学者、授業料、通学形態、家庭事情など。 ただし、住宅ローンなどの借入は控除対象外となります。
	併願	現在第一種奨学金を受給されている方は、緊急採用の出願不可 現在第二種奨学金を受給されている方は、応急採用の出願不可
貸与期間	急変発生の月以降から採用年の年度末（3 月）まで。* 審査によっては次年度末まで継続できる場合があります。	採用年度の 4 月以降で申し込み者が希望する月から、原則修業年限まで。 (継続手続必要)



2-2 立命館大学父母教育後援会 家計急変奨学金

給付型

 家計急変奨学金は、以下の事由による急変により授業料等の納付が困難となった学生に奨学金を給付することにより、修学の継続を支援することを目的としています。父母教育後援会奨学金は立命館大学父母教育後援会会員の方にのみ適用されます。

出願資格	基礎資格	本学の父母教育後援会の会員であり、かつ下記①～③いずれかに該当すること。 (いずれの事由も入学前の発生は対象外) ①出願時から遡って1年以内に学費を負担している父母もしくは保証人が死亡した場合 ②出願時から遡って1年以内に学費を負担している父母もしくは保証人に重度後遺障害が生じた場合。 ③出願時から遡って1年以内に、主たる家計支持者である学費負担者に下記の事由が生じた場合 1) 給与所得者の場合：勤務先からの解雇 (雇用保険受給資格者証の離職理由コード11) 2) 専従者の場合は事業主の破産手続き開始決定 3) 会社役員の場合：経営する法人の倒産(破産手続き開始決定) 4) 自営業者の場合：本人の破産手続き開始決定
	学力基準	なし
給付期間 給付額	① 死亡・重度後遺障害の場合 給付決定があった日が属する学期から在学期間が4年(薬学部薬学科は6年)に達する学期までの授業料相当額を奨学金として給付(授業料に充当)。 但し、給付決定があった日が属する学期が在学期間4年となる学期もしくは在学期間4年を超えている場合は、その学期から2学期分を奨学金として給付。給付期間中に卒業・退学等で学籍を失った場合は、給付を中止します。 ② 解雇・倒産等の場合 給付決定があった日が属する学期から2学期分を奨学金として給付(授業料に充当)。失業等を理由とした給付決定は、在学中1回限りとします。 在学期間が4年(薬学部薬学科は在学期間6年)を超えている場合でも出願できます。 給付期間中に卒業・退学等で学籍を失った場合は、給付を中止します。	
採用人数	出願資格および出願要件を満たした方全員	
募集時期 出願期間	随時出願可 ただし、前期授業料の給付対象となるのは当該年度の7月末までの出願、後期授業料の給付対象となるのは1月末までの出願分となります。	

2-3 立命館大学父母教育後援会 会員弔慰金

給付型

立命館大学父母教育後援会会員の方がお亡くなりになられた際に、弔慰金(5万円)を献呈します。会員の死亡日から1年以内に、「会員弔慰金申請書」(本学様式)、「振込口座届出書」(本学様式)、「死亡が確認できる公的文書※」を学生オフィスまたは立命館大学父母教育後援会に提出してください。申請書類は立命館大学父母教育後援会ホームページ、学生オフィス窓口にて入手できます。

※「戸籍謄本(戸籍全部事項証明書)」「火葬許可証」など(コピー可)。

立命館大学父母教育後援会ホームページ <http://www.ritsumeai-fubo.com/>

3. 自然災害により被災した学生をサポート

下記に紹介する奨学金・支援金については、本学の奨学金ホームページに募集要項を掲載しております。詳細は、必ずそれぞれの募集要項で確認してください。

(ホームページ掲載場所：奨学金・助成金→経済支援型奨学金→立命館大学独自の奨学金)

<http://www.ritsumeai.ac.jp/scholarship/economic02.html/#economic-ritsumeai-bosyu-07>



↑この中の「4.自然災害により被災した学生をサポート」に各種要項・願書があります。

3 - 1 非常災害による修学困難者に対する立命館大学学費減免制度 給付型

内閣府に「非常災害対策本部」が設置された非常災害により、家計が急変し修学に著しい支障が生じたまたは生じるおそれがある方を対象に、当該年度の授業料を上限として奨学金の給付を行う制度です。

対象地域になられた学生に CAMPUS WEB 等を通じてお知らせします。

3 - 2 立命館大学父母教育後援会 災害支援奨学金【随時募集】 給付型

災害により人的・経済的被害を受け、修学が困難になった学生に対して奨学金を給付し、修学の継続を支援することを目的とした制度です。給付決定があった日が属する学期から2学期分の授業料相当額を奨学金として給付します。対象となるのは、本学学部学生の学費負担者が、災害により下記の被害を受けた場合です。

- ①30 日以上の治療を要する重傷の人的傷害を受けた場合。(精神障害は対象外)
- ②居住している家屋が全壊、全焼、半壊、半焼、床上浸水の被害を受けた場合。
 - ・学費負担者が居住している家屋が対象となります。(持ち家・賃貸の別はありません)
 - ・居住していない所有する賃貸物件や、物置・ガレージ・塀等のみの被害は対象となりません。

3 - 3 立命館大学父母教育後援会 会員災害見舞金 給付型

立命館大学父母教育後援会会員が災害により以下の被害にあわれた場合、見舞金(1世帯5万円)を給付します。災害から1年以内に、「災害見舞金申請書」(本学様式)、「振込口座届出書」(本学様式)、「罹災証明書(コピー可)」を、学生オフィスまたは立命館大学父母教育後援会に提出してください。家屋の状況が下記②③に該当せず人的被害について申請される場合は、診断書も併せて提出してください。申請書類は立命館大学父母教育後援会ホームページ、学生オフィス窓口にて入手できます。

- ① 重症の人的被害を受けた会員
- ② 居住した家が全壊・全焼、半壊・半焼した会員
- ③ 家屋が半壊に至らなくても床上浸水による被害を受けた会員

3 - 4 JASSO 支援金(自然災害等) 給付型

「JASSO 支援金」は、日本学生支援機構が行う寄附金事業であり、自然災害等により学生本人が居住する住宅に半壊以上等の被害を受けたことで、学生生活の継続に支障をきたした学生が、一日も早く通常の学生生活に復帰し学業を継続するための支援制度です。支給額は10万円(返還不要)の予定です。

申請は、学生オフィスで随時受け付けていますが、自然災害等が発生した月の翌々月の20日の17:00が締切となっています(20日が土・日・祝日の場合は、翌平日の17:00締切)。

4. 入学前に出願する奨学金（受験生・入学予定者向け）

4-1 立命館大学近畿圏外からの入学者を支援する奨学金＜受験生対象＞ 給付型

本奨学金は、遠方からの入学者を支援することを目的としています。一般入学試験の受験前に奨学金の採用候補者を選考・決定し、一般入学試験合格後、本学への入学をもって正式採用となります。

※本奨学金の2017年度入学者の募集については受付終了しています。

給付額	年間 30 万円（前期 15 万円、後期 15 万円を口座に振り込み）	
給付期間	修業年限（4 年、薬学部薬学科は 6 年）まで	
採用人数	200 名程度	
出願資格	基礎資格	次の①・②いずれにも該当すること ① 立命館大学への入学を強く志望し、2018 年度一般入学試験（センター試験方式・センター試験併用方式を含む）を受験する者。（一般入学試験の出願資格は入試ガイド等で確認してください。） ② 出願日時点で、出願者および学費負担者の住民票記載の住所地が京都府、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県または和歌山県（以下「近畿圏」という）以外の都道府県にある者。または、市区町村役場に「海外転出届」を提出し外国に居住している者。 *学費負担者(一方のみ含む)と出願者が別々に居住している場合は、住所地での家族の居住状況や出願者の住所地や在籍・卒業した高等学校の所在地などで判断します。
	経済基準	給与収入の場合 ⇒ 600 万円以下（税込） 自営業等その他所得の場合⇒ 197 万円以下（売上－経費の額） *父母の年間収入を合算した金額が上記基準に該当すること
	他奨学金との併給可否	他奨学金との併給可
スケジュール（予定）	8月ごろ 11月上旬 12月下旬 2018年4月	広報開始 出願受付開始（12月初旬 出願締め切り） 採否発表（郵送） 採用手続 → 6月末、12月末 奨学金振込

4-2 立命館大学緊急入学時給付奨学金＜学部入学予定者（新入生）対象＞ 給付型

※本奨学金の第1回および第2回受付は終了しています。第3回受付は2017年4月14日（金）です。

給付額	入学初年度の前期授業料相当額を入学時納付金より差し引く方法で給付 ※入学金は対象外	
給付期間	入学年度の前期セメスター限り	
採用人数	50 名	
出願資格	基礎資格	入学直前期に受験生の家計支持者が、死亡、重度後遺障害、解雇、自営業等の破産、家屋が被災等の理由により家計に急変が生じ、経済的に修学困難となった学部入学予定者（新入生）
	経済基準	急変事由発生後の家計支持者の年間収入が 給与収入の場合 ⇒ 600 万円以下（税込） 自営業等その他所得の場合⇒ 197 万円以下（売上－経費の額） *父母の年間収入を合算した金額が上記基準に該当すること
	他奨学金との併給可否	同一の急変事由による「非常災害による修学困難者に対する立命館大学学費減免」「父母教育後援会家計急変奨学金」「父母教育後援会災害支援奨学金」との併給不可
スケジュール（予定）	2018年度入学者の募集締切 第1回：2017年11月下旬、第2回：2018年2月下旬、第3回：2018年4月下旬	

5. 教育ローン

本ページでは各種教育ローンをご紹介します。ここでご紹介するものはいずれも各種奨学金と重複してご利用可能です(ただし、各金融機関の審査によりご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください)。いずれも web からの申し込みが可能です。**お申し込み・問合せにつきましては、直接各金融機関へお問合せください。**

(1)日本政策金融公庫「国の教育ローン」：政府系金融機関の教育ローン

入学する際には、まとまった資金が必要です。随時申し込み可能ですが、合格前から事前に申し込んでおき、合格と同時に融資を受け、入学手続き時に必要な資金を借りることができる教育ローンです。詳しくは下記にお問合せください。

融資利率：1.81 年% <2017 年 2 月現在>

教育ローンコールセンター 0570-008656

ホームページ <https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

(2)セディナ「学費ローン」：低金利ローンで学費納入をバックアップ

立命館大学と株式会社セディナ（以下セディナ）との提携により、学費などの本学への納付金をセディナが利用者に代わり本学へ立て替え払いし、利用者はセディナへ分割で返済する制度を導入しています。詳しくは下記にお問合せください。

分割手数料：実質年 2.5% <2017 年 2 月現在>

セディナカスタマーセンター 0120-686-909

ホームページ <http://www.cedyna.co.jp/loan/alliance/tuition/>

(3)オリエントコーポレーション「学費サポートプラン」：本学と信販会社が提携したローン

立命館大学と株式会社オリエントコーポレーション（以下オリコ）との提携により、学費などの本学への納付金をオリコが利用者に代わり立て替え払いし、利用者はオリコへ分割で返済する制度を導入しています。詳しくは下記にお問合せください。

分割手数料：実質年 2.5% <2017 年 2 月現在>

オリコ学費サポートデスク 0120-517-325

ホームページ <http://www.orico.tv/gakuhi/>

経済支援型奨学金カレンダー（年間スケジュール）

*それぞれの奨学金の募集選考に関わる日程はそれぞれの募集要項及び奨学金HP、CAMPUS WEBで確認してください。

奨学金名称 月		日本学生支援機構奨学金	立命館大学 経済支援給付奨学金	民間奨学財団（学校推薦群） 新入生	民間奨学財団（学校推薦群） 2回生以上
1月	上旬				
	中旬			HPに募集要項掲載開始	HPに募集要項掲載開始
	下旬				
2月	上旬				
	中旬				
	下旬				
3月	上旬			出願準備	★出願締切
	中旬	願書請求・出願準備	願書請求・出願準備	★出願締切	書類選考通過者発表
	下旬				集団面接
4月	上旬	★出願締切	★出願締切	書類選考通過者発表	◆推薦候補者発表
	中旬				
	下旬	スカラネット(web)入力締切		集団面接 ◆推薦候補者発表	推薦が決定した各財団への 書類提出 ※財団により締切は異なります。
5月	上旬			推薦が決定した各財団への 書類提出 ※財団により締切は異なります。	
	中旬				
	下旬				
6月	上旬				
	中旬	◆推薦候補者発表			
	下旬				
7月	上旬	採用・奨学金初回振込			
	中旬				
	下旬	●採用説明会 (返還誓約書交付)	◆採用者発表		
8月	上旬	採用 手 続			
	中旬				
	下旬		●返還誓約書提出		
9月					
10月					
11月					
12月	上旬				
	中旬				
	下旬	継続手続のアナウンス	継 続 手 続		
1月	上旬				
	中旬				
	下旬	★継続手続締切（厳守）			



期限までに「継続手続」（web上の手続）を行わない場合は、「廃止」となります。この場合、4月からの振込みが無くなるとともに、今後一切、日本学生支援機構奨学金を受給することができなくなります。